



政府は「安保法＝戦争法で駆けつけ警護訓練開始」を表明！
「自衛隊を海外の戦争に派兵するための訓練」に反対します！

戦争法の即時廃止を求めます！



★今、私たち一人ひとりには問われています。「専守防衛」の志を持って入隊した自衛隊員、大震災救援、復旧のために汗を流した自衛隊員を海外の「殺し、殺される」戦場に送っていいのか？

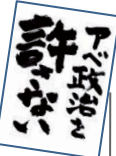
★8/24 稲田朋美防衛省は、戦争法に基づく自衛隊活動訓練を順次実施すると正式に発表。憲法解釈を180度変え、自衛隊員の命を軽んじ『戦争する国』へ暴走を加速させる安倍政権を許さない！

★青森県の「戦争いやだ、憲法守れ！県民の会」

抗議声明 (8/24)



戦争法の最初の担い手が青森の青年・自衛隊員になってしまう
「戦争法廃止！自衛隊を戦場に送らせない！」



残暑お見舞い申し上げます。



猛暑の残暑、さらに続いて上陸してきた台風の被害に遭われた方に、心からお見舞い申し上げます。

＊この夏リオ五輪でのアスリート達の五輪精神を発揮した活躍は「世界は平和であれ」のメッセージ。

＊8月3日、第3次安倍第2次改造内閣が発足。その前日、28兆円を上回る経済対策を決定。国民の暮らしに目を向けず、リニア新幹線など暮らしや自然を破壊する不要不急な巨大公共事業に国民の血税を注ぎ込み、国民には介護や福祉を削減する内容！

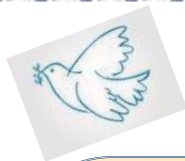
＊参院選で2/3を占めるや、安倍政権の国民軽視の暴走は、「憲法9条の破壊」、国民の幸福追求権や健康で文化的な最低限度の暮らしの保障などの基本的人権破壊、沖縄の民意無視し基地建設の暴力的強行など民主主義を壊し「憲法破壊」の道を進んでいる。

＊明文改憲を目指す安倍政権に、「個人の尊厳を守れ」「憲法守れ」「いのちを守れ」の市民の声を突き付け「安保法制＝戦争法」廃止を実現させましょう。

＊「9条を守り生かそう」の輪を広げ、憲法を国民の手に取戻し、改憲の企てを阻止しましょう。



＊どうぞご参加ください！映画を観る集い



「不思議なクニの憲法」

日時：9月17日(土) 開場 13:00

開会 13:30～16:15

場所：品川区荏原第四集会所 2F

(東急大井町線 荏原町駅下車 駅前)

＊鑑賞参加費：500円 中高生：無料

＊上映 13:30～15:35

(休憩 10分)

＊感想・意見交流 15:45～16:15

＊閉会 16:15



◇「折り梅」「レオニー」の松井久子監督最新作品
◇憲法改正議論が高まる日本国憲法を、一般市民の目線から考察した、5月に上演されたばかりのドキュメンタリー映画です。
◇作家の瀬戸内寂聴をはじめ、憲法学者や元外交官といった有識者や、高校生や主婦といった一般市民など様々な立場の人の考えを聴くことができます。
◇歴史的事実を踏まえながら、憲法が国民の暮らしや人生と、いかに密接に関わっているか考えて…

(ナレーション：竹下景子)

＊選挙中は「憲法」を一言も語らず参院選の結果、改憲派が2/3を占めるや、明文改憲へとアクセルを踏む安倍政権。

＊「憲法」は、あなたの暮らし、私の暮らしと どんな関係にあるのでしょうか？ 「改憲」で何がかわるのでしょうか？

＊タイムリーな映画。ご一緒に観て、考え語り合しましょう！

どうぞ、ご都合をつけてご参加くださいますように！





「憲法9条(戦争放棄)は、当時の首相(幣原喜重郎)が提案」

マッカーサー書簡(新資料)に明記!

改憲派の「押し付け憲法」論を否定

「憲法9条 戦争放棄」は 日本の提案だった!

*戦争放棄をうたった憲法9条は、当時の首相幣原喜重郎が GHQ に提案したものと明記されている。1958年12月15日付のマッカーサーの書簡が、国会図書館所蔵の憲法調査会関係資料から発見された。

(堀尾東大名誉教授が発見)

*『戦争を禁止する条項を憲法に入れるようにと言う提案は、幣原首相が行ったのです』と明記。「提案に驚きましたが、首相に私も心から賛成であると言うと、首相は明らかに安どの表情を示され、私を感動させました」。(マッカーサー書簡)

「核なき世界」裏切る首相・政府

◇核兵器の『先制不使用宣言』の検討を進めるオバマ米大統領
「安倍首相「抑止力を弱める」とハリス米太平洋軍司令官に反対を伝えた。(ワシントン・ポスト8/15)」

◇同盟国(日・英・仏・独・韓)や有力閣僚の反対で「実現の可能性は低くなった」
(ウォール・ストリート・ジャーナル電子版8/12)

★被爆国の日本の総理が、平和と核なき世界を求める国内と世界の世論に抗した核兵器依存姿勢に固執する恥ずべき行為!

◇「核兵器禁止条約」来年交渉開始を!
国連作業部会、総会に報告(8/19 ジュネーブ)
★106カ国支持、日本は棄権(核保有国不参加)

被爆地広島・長崎での式典挨拶(6・9日)で「広島・長崎の悲惨な経験を二度と繰り返さずにはならない」と言った総理の二枚舌



署名のお願い



どの子も尊重され
成長できる学校!

都の予算で一日も早く
全学年を35人学級に

*今年も「ゆきとどいた教育すすめる都民の会」の請願署名にご協力ください。

署名用紙と返信用封筒を同封いたします。

○裏面に住所とお名前をご記入の上、宛名面行先に82円切手を貼って頂き、11月20日までに郵送いただけますよう、よろしくお願い致します。

“子どもと教育九条の会・品川”事務局

“子どもと教育九条の会・品川”一年間の取組み

*例会・学習会

2015・6月『戦争法案そして新しい教科書』学習会
7月 九条の会小森陽一さん講演・『戦争法案廃案・集団的自衛権閣議決定撤回』シール投票
8月「平和のための戦争展」に参加 シール投票
9月『戦争法案廃案求める行動を考える』例会
11月『どうしたら戦争法を廃止できるか』学習会
2016・3月安保法制(戦争法)施行を目前にしてDVDで学習会・チャリティーオークション
5月『緊急事態条項を考える』学習会
◎参加者の輪が広がり充実した例会・学習会でした。

*街頭行動(NO WAR!アクション) 昨年9月~今年6月、月1回で計10回 「戦争法廃止」2000万署名
◎ご協力ありがとうございました。(計792筆 郵送分共)

*戦争を肯定する教科書採択を許さない

- ・昨年3月、6月 中学社会教科書学習会
- ・教科書展示会に行き、アンケートを書く。
- ・要請葉書やFAX、街頭宣伝・ビラ配布
- ・品川区教育委員会の傍聴 など協同の取組み

◎区教委は見識を示し、育鵬社版は不採択。
◎子どもの学習権を守る協同に参加。

☆例会・学習会・行動にご参加、年会費・カンパの財政的ご支援など「9条を守り生かす」活動へのご協力ありがとうございます。改憲を許さないために、今後もご協力よろしくお願い致します。

会計報告

〈収入の部〉

(2015・6~2016・5)

〈支出の部〉

前期繰越金(赤字)	-24,914	ニュース送料・通信費(葉書・封筒含む)	51,873
14年分年会費	1,000	用紙・インク・コピー・FAX	18,766
15年分年会費	50,000	例会会場費・機器使用代・お茶など	1,797
参加費(会場・講師料・資料)	24,600	講師謝礼	10,000
個人カンパ	39,397	品川総がかり実行委員会分担金2口	2,000
オークション	4,230	署名ボード・ボールペン	648
合 計	94,313	合 計	85,084
		次期繰越金	9,229

都知事選の結果に思ふ土岐

*前知事による税金の公私混同、あるまじき大名旅行での税金無駄遣いに始まる都政への都民の怒りと関心の高まりの中で、参院選直後、4年間で3回目の都知事選。実に暑い夏でした。

*「憲法を破ってやる!」の石原氏以来、都知事は都民の暮らしに目を向けない都政運営をしてきました。

*「憲法を都政に生かす」「都政を都民に取り戻す」が都民の願いだった筈ですが、しかし劇場型パフォーマンスは本質を覆って期待を生み、小池都知事が誕生。

*防衛相経験し核兵器保有の容認者であり改憲派。立脚点は安倍政権と同じ。

*民主主義と自由が奪われてきた東京の教育、介護・保育を含む福祉の軽視、ブラックな労働を強いる労働現場。大企業に有利な東京。

*小池氏に投票した人は勿論そうでない人も、今後の都政が「都民のための都政で」「いのちと暮らしを守る」都政かを注視し、都民として行動することは、主権者として今世代と次世代への責任ではないでしょうか?

編集後記